銀　杏　葉

教育目標　「自ら学ぶ、豊かな人間性とじょうぶなからだをもった子ども」

須賀川市立西袋第二小学校
学校だより　第３号
令和5年5月26日(金)発行
文責　校長　三浦　康夫

運動会～白組優勝！　「な」「か」「よ」「し」で頑張りました！！

５月１３日（土）に、運動会が行われました。子どもたちは、「**な**かよく」「**か**らだをきたえ」「**よ**く考えて」「**し**んぼうづよく」を目標にそれぞれの種目や係活動に取り組み、大きな成果をおさめることができました。

全校生による入場行進と、１年生５人のとても元気のよい「開会の言葉」で運動会がスタートしました。開会式では、代表児童が力強く「誓いのことば」を述べました。

続いて行われた応援合戦では、それぞれの応援団の力強い呼びかけと演技に応えるように、全校の子どもたちは、気合を込めて「運動会の歌」を校庭いっぱいに響かせました。

個人種目の徒競走とチャンス走では、どの子も自分の力を精一杯出し切り、ゴールを目指すことができました。個人種目は赤白の得点には入りませんが、子どもたちは、目の前を走る仲間たちに、必死になって声を届けていました。

全学年種目の「よさこい」には、４月後半から毎朝練習に取り組んできました。１年生から６年生まで、軽快なリズムに合わせ、隊形移動も展開しながら元気よく「よさこい踊り」を披露し、たくさんの拍手をいただくことができました。これまでの練習の成果を存分に発揮することができたと思います。

団体種目では、親子で「タイフーン」や「大玉ころがし」を頑張る姿が会場を沸かせました。また、新種目の「西二小〇〇〇競走（ムカデ競走）」も、大いに盛り上がりました。

最後の種目は「紅白対抗全校リレー」でした。どの組も勝利を目指してバトンをつなぎます。そして、仲間が必死の声援を送ります。最後のアンカーがゴールするまで、大きな声援が続いていました。

閉会式で審判係から白組の勝利が発表されると、白組の子どもたちは大喜びでした。しかし、敗れた紅組の子どもたちも満足そうな表情です。最後の最後まで、全力で競技に取り組むことができたからだと思います。

４・５・６年生の係の仕事においても、本気になって取り組む姿や、低学年の子どもたちにやさしく接する姿をたくさん見ることができました。この運動会を通して、また一回り大きく成長した子どもたちに、心からの拍手を送りたいと思います。保護者の皆様を

始め、地域の皆様方には、たくさんのご声援いただきまして本当にありがとうございました。また、ＰＴＡ各種専門委員会の皆様方には、早朝の準備作業から後片付けまで積極的にご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

５月の俳句作品を紹介します

～５月のお題は「運動会」でした～

（２年生）

・バチバチと　すごいたたかい　うんどう会
・あさはやく　はなびのあいず　わくわくだ
・50 メートル　２ばんをとれて　うれしいな
・がんばった　たのしいリレー　しろのかち

（３年生）

・がんばった　ちちところがす　げんきだま
・ときょうそう　いちいになれた　うれしいな
・ゆうとくん　バトンをもらった　全校リレー
・がんばった　うんどうかいの　全校リレー
・おおごえで　げんきにおどった　よさこいだ

（４年生）

・まけたけど　かり人きょう走　がんばった
・がんばって　たくさん走った　全校リレー
・たのしかった　一位を取ったよ　かりびとで
・みんなとね　なかよくはしる　ときょうそう
・場所いどう　とうさん見てた　よさこいだ
・おかあさん　たのしかったよ　ときょうそう
・ブンブンと　いっぱいまわる　タイフーン
・れんしゅうを　つみかさねたよ　おうえん団
・はしったよ　一位になれたよ　ときょうそう
・さいごまで　たのしくやった　かりびとだ

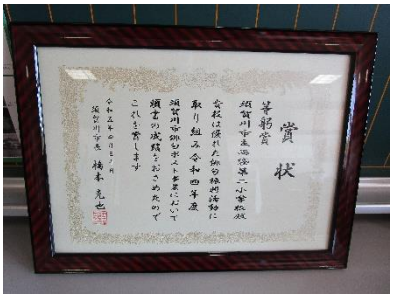
（５年生）

・運動会　今年の勝利は　白組だ
・かけ声で　みな走り出す　紅白（あかしろ）が
・徒競走　二位に入って　赤バッチ
・前に立つ　きんちょうしたよ　発表で
・おうえんで　大声出して　白の勝ち
・がんばった　全校リレー　つかれたよ

（６年生）

・いい天気　みんな全力　出し切った
・マジきせき　６敗０勝　運動会
・運動会　ムカデ競走　がんばった
・協力し　全校リレー　一位とる

◎　子どもたちのいろんな思いが詰まった俳句作品となりました。勝っても負けても、運動会はいい思い出になったようです。

須賀川市俳句ポスト事業　「等躬賞」をいただきました

４月３０日、「風流のはじめ館」で行われた「須賀川市俳句ポスト事業」の表彰式において、本校が「等躬賞」を受賞いたしました。これは、昨年度の本校での盛んな俳句創作活動が評価されたものです。大変名誉なことであり、子どもたちにとっても励みになります。これからもますます俳句を活用した教育活動の充実を図っていきたいと思います。